

事業報告書

平成18年3月1日から
平成19年3月31日まで

概況

本協会は、任意団体東京都リサイクル事業協会の実績を継承し、平成18年3月1日に都知事より社団法人格の認可を取得し、公益法人としての活動を開始した。

都内の再生資源リサイクルの円滑化を図り、循環型社会の形成に努め都民の福祉向上に寄与することを目的として、とりわけ立ち上げ期の数年間は、リサイクル現場と都民の接点を拡大するために、リサイクル現場の実態に関する情報提供を必要とし各種事業を展開し、所期の成果を上げてきた。

事業内容報告

1 再生資源リサイクルに関する調査研究及び情報交換事業

リサイクルを取り巻く環境の変化や対応策を検討するために、広く一般都民、行政関係者、リサイクル関連業界及び当会会員向けに下記の調査研究活動を実施した。

(1) 小規模事業所におけるリサイクルシステムの調査 < 期間: 平成18年3月～7月 >

平成17年度における東商エコリーグ実施12区における回収状況や回収実績のとりまとめを行った。

「平成17年度東商エコリーグ事業報告書」(平成18年7月)の発行 < 東京商工会議所受託事業 >

(2) 地域リサイクルシステム動向の情報収集 < 期間: 平成18年8月～12月 >

23区部会(8/1、11/20)及び多摩部会(8/23、12/20)等において、各地域におけるリサイクル動向の情報収集及び交換を行った。

23区部会では平成18年度事業動向アンケートを実施し、情報整理を行った。

(3) 中野区における新集団回収の調査 < 期間: 平成18年9月～平成19年3月 - 次期継続 >

中野区における新集団回収システムについて、(拡大)事業対策委員会(12/7、2/5、3/5)を調査主体として、関係各者からのヒアリングや資料収集等を行い、報告書の作成にむけた調査活動を展開した。

(4) 低公害車導入促進にむけた調査 < 期間: 平成19年1月～3月 >

東京ガス天然自動車部と協力し、リサイクル業界における低公害車普及促進のあり方について、導入実態や意向を把握するための調査の枠組みについて検討した。

2 再生資源リサイクルに関する研修事業

主として当会内部会員団体個別事業者に対して、最新のリサイクル情報の提供や情報収集の場を提供するために、下記の事業を行った。

(1) 環境講演会の開催(7/11、東京ドームホテル天空の間B) < 都民向け普及事業と同時開催 >

「『環境』は『身のまわり』、『まちづくり』は『御近所つきあい』」

安井潤一郎氏(衆議院議員)

小林光氏(環境省地球環境局長)

司会: 中村正子(環境ジャーナリスト)

内部参加者 153名

- (2) 東京都スーパーエコタウン(城南島)視察会の実施(12/4)
バイオエナジー社(食品廃棄物バイオガス発電施設)
リーテム社(廃情報機器類等リサイクル施設)
参加者 17 名
- (3) 専ら物に関する講演会の実施(3/6、ホテルラングウッド 鳳凰の間)
テーマ: 専ら物と廃棄物に関わる実務的課題
講師: 小野寺廣治氏(行政書士)
参加者 107 名
- (4) リサイクル最新施設視察会の実施(3/23~24)
豊島硝子 - 松戸工場(カレット処理ライン)
関商店 - 茨城工場(RPF 加工施設)
参加者 23 名

3 再生資源リサイクル事業を行う者に対する相談指導事業(通年)

主として当会内部会員に対して東京都環境局担当課との意見・情報交換の場の提供、及び会員内部の個別事業者に対して電話対応等によるリサイクル情報等の提供を行った。

- (1) 東京都環境局廃棄物対策部との情報交換会の開催(1回、10/6新宿 NSビル 13階 E会議室)
対応: 東京都環境局廃棄物対策部計画課斉藤課長他 2名

4 再生資源リサイクルを円滑に行うための普及事業(通年)

効率的で持続性のあるリサイクルシステム構築のために、広く一般都民に対する他、リサイクル関連市民団体等向けに講演会等を開催するとともに、ウェブサイト等を通じて情報提供を行った。

- (1) 環境講演会の開催(7/11、東京ドームホテル天空の間 B) < 内部研修事業と同時開催 >
(内容同上)参加者 88 名
- (2) リサイクルフォーラムの開催(2/3、明星大学日野校 26号館)
 - 1部: パネルディスカッション「古紙 大量リサイクルの時代の課題と展望」
パネリスト: 鈴木節夫((財)古紙再生促進センター専務理事)
栗原正雄(全国製紙原料商工組合連合会理事長)
紺野武郎(日本再生資源事業協同組合連合会会長)
坂巻真砂子(清瀬ごみともだち)
司会: 中村正子(環境ジャーナリスト)
 - 2部 事例報告「新たなびんリユースシステムをめざして」
東京壘容器協同組合常務理事 笠井仁志参加者数: 60 名
- (3) リサイクル情報の提供やリサイクル相談への対応
ウェブサイト(ホームページ)や電話対応により、リサイクル窓口の紹介など各種相談に対応を行った。
ホームページアドレス <http://www.purple.dti.ne.jp/torikyokai/index.html>

5 機関誌の発行事業

効率的で持続性のあるリサイクルシステム構築のために、広く一般都民に対する他、リサイクル関連市民団体、自治体・関連業界向けに広報誌を通じてリサイクル業界の事業紹介等の情報提供を行った。

広報誌「We りさいくる」の発行(年間5回)

(社団法人設立記念号(5月)、第4号(11月)、第5号(12月) 19年新年号(1月)、第7号(2月) 第7号(月))発行部数:各号7,000部

配布先:地方自治体環境リサイクル担当課及びリサイクル関連施設等、当協会会員団体・協賛会員等

6 顕彰及び表彰に関する事業

事業を実施していない。

7 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

当協会法人格取得の報告と関係各者からの今後の連携・協力をお願いするために祝賀会を開催した。

社団法人設立記念大会記念式典(7/11 東京ドームホテル 天空の間A)

参加者241名(行政リサイクル関連担当者、市民団体、一般都民、リサイクル関連業界、リサイクル業界関係者)

以上